



## 第6回スモールドラゴンボート日本選手権大会 開催要項

～ 2019年 第14回IDBF世界ドラゴンボート選手権大会 代表選考会 ～

- 主催 スモールドラゴンボート日本選手権大会実行委員会
- 主管 一般社団法人日本ドラゴンボート協会、一般社団法人滋賀県ドラゴンボート協会
- 後援 滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、公益財団法人滋賀県体育協会、大津市体育協会、公益財団法人滋賀県国際協会、財団法人大津国際親善協会、一般社団法人大津青年会議所、大津商工会議所青年部、日本ボイスカウ滋賀連盟、近江渡来人倶楽部、多文化共生支援センター
- 協力 サンケイスポーツ、朝日新聞大津総局、毎日新聞大津支局、読売新聞大津支局、産経新聞社、中日新聞社、京都新聞滋賀本社、NHK大津放送局、エフエム滋賀、BBCびわ湖放送
- 協力 びわこボートレース場 一般財団法人日本モーターボート競走会  
大阪府ドラゴンボート協会、滋賀県カヌー協会、滋賀県ボート協会、レイクス・スポーツファンド

### 大会の経緯と目的

琵琶湖のドラゴンボート大会は、28年前に滋賀県の姉妹友好提携の関係で、ペーロンの発祥地である中国湖南省から二艇のペーロン船の寄贈を受けてのペーロン大会の実施が発端です。爾来、県内各地にてドラゴンボート大会が展開されるようになり、とりわけ大津市内での大会も7大会あり、また本会場である「びわこボートレース場」での大会も2004年のプレ大会以来「15回目」を迎えました。これを機会に更なる普及と近い将来の国際大会の開催を目指して近年アジアや欧米各地にてポピュラーになってきた『スモールドラゴンボート（12人艇）』の本格的な大会に取り組むべく『一般社団法人日本ドラゴンボート協会』の公認大会として、『日本選手権大会』を開催します。

### 大会の概要

- ◇ 大会名 「第6回スモールドラゴンボート日本選手権大会」
- ◇ 開催日 平成30年10月21日（日）雨天開催（荒天の場合は中止）
  - 午前 8時00分 選手受付
  - 午前 8時30分 開会式
  - 午後 4時30分 表彰式
- ※前日に練習会を行います(別紙概要の通り)
- ◇ 会場 「びわこボートレース場（競艇場）」特設コース（滋賀県大津市茶が崎1-1）
- ◇ 漕路 内水路 直線 200m
- ◇ 種目
  - 普及の部：オープン（200m）
  - 選手権の部：オープン（200m）混合の部（200m）女子の部（200m）
  - 国際親交の部：オープン（200m）（原則として選手権の部に登録すること）
 海外チームの登録数により弾力的に編成予定
- ◇ 参加資格 平成30年1月1日現在、満15歳以上の健康な男女
  - \*カテゴリーにより参加条件が変わります
  - 普及の部：初心者チーム育成を目的としたカテゴリーのため、一般社団法人日本ドラゴンボート協会のA・B団体登録済みチーム以外を受付します。

■選手権の部：世界選手権出場を目指すチームは、一般社団法人日本ドラゴンボート協会のA団体に登録、それ以外はB団体に事前に登録の事

①健康に不安のある方は、事前に医師の許可を受けて下さい。ペースメーカー装着者は参加できません。

②レース時は全員フローティングベストを着用（無償貸与）して下さい。

◇ 編 成 監督1人、漕手10人、太鼓手1人、舵取り1人、交替要員2人（任意）、合計15人  
また、舵取りの派遣が必要なチームは依頼できます。A団体登録チーム及び各決勝戦では舵取りの派遣はできません（普及の部の舵は構造が簡便なため誰でも舵ができます）

※風力、波浪の状況により、乗員数を制限する場合があります。

※「選手権の部」にて使用するボートは、IDBF（国際ドラゴンボート連盟）認定のスマール艇（Champion社製「船長9.0m、幅1.14m、船重170kg」）を使用します。

『普及の部』に使用する艇はIDBF認定のスマール艇ではありません。

◇ 募 集 □普及の部： オープン（200艇） 20チーム

■選手権の部：オープン（200艇） 18チーム

混合の部（200艇） 18チーム（漕手が男女いずれも4人以上、オープンとの重複乗艇不可）

女子の部（200艇） 4チーム（育成種目につき、太鼓手、舵取男性可。）

合計 60チーム

※各種目とも催行最少チーム数：2チームで先着順にて受付。定員になり次第締め切ります。

普及の部は初心者チーム育成を目的としたカテゴリーのため、一般社団法人日本ドラゴンボート協会のA・B団体登録済みチーム以外を受付させていただきます。

◇ 競 技 敗者復活戦のある勝ち残り（トーナメント）方式のレースとします。

選手権の部の「女子の部」は2レースのポイントレースとします。

◇ 表 彰 各種目 上位3チームを表彰します

※参加チーム数、レース方法については変更する場合があります。

## 申込方法

◇ 申込期間 平成30年9月25日（火）締切

◇ 申込方法

①指定の参加申込書に必要事項を記入の上、送付して下さい。

②申込受付日を含み10日以内に参加費の振込を完了しない場合は、辞退とみなします。

③申込を完了したチームが予定数になり次第締め切ります。

④「選手権の部」に参加するチーム・選手は、一般社団法人日本ドラゴンボート協会の団体登録・個人登録を事前に済ませてください。

◇ 参加費： ①一般の部： 1チーム30,000円（含.参加記念品、保険料）

②選手権の部：1チーム50,000円（含.参加記念品、保険料）

※A団体登録（1チーム1万円）と個人登録（1人2000円：他大会で登録済の選手は除外）、もしくはB団体登録が必要です。

◇ 振込先： 参加料は必ず銀行振込で送金して下さい。

《振込先》 滋賀銀行 仰木雄琴出張所（オキノゴトシュツョウシヨ）普通預金 口座NO. 186039

「びわ湖ドラゴンボート選手権大会実行委員会」（ビワコドラゴンボートセンジュクタイカイジツクウイカイ）

事務局長 山脇秀鍊（ヤマキヒデノブ）

※申込用紙に必ず振込名義人をご記入下さい。振込手数料は参加者のご負担とさせていただきます。

◇ 申込先：事務局 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-265-1

オーパルオブテックス株式会社内 「スモールドラゴンボート日本選手権大会」係

電話 077-579-7111 FAX 077-579-8135

尚、選手権に参加希望のチームは、別途『事前登録』が必要です。次頁の「登録方法」をご参照ください。

◇ 登録方法【選手権】に参加希望の全チームは、所定の申込用紙(<http://www.jdba-dragonboat.com/>より入手)に必要事項を記入し、登録料を添えてチーム所在地の下記協会まで支払って下さい。

○アジア選手権出場を目指すチーム：A団体会員 1万円と個人登録料（1人2,000円）。

○それ以外のチーム：B団体会員 1万円

※会員登録手続き及び問い合わせは、各所属協会まで

・東京都ドラゴンボート協会 Tel042-572-2513 前嶋まで

・一般社団法人滋賀県ドラゴンボート協会 Tel077-579-7111 オール内 山脇秀鍊まで

・大阪府ドラゴンボート協会 Tel072-915-3990 木村一郎まで

・兵庫県ドラゴンボート協会 Tel078-856-2426 下野辰男まで

・和歌山県ドラゴンボート協会Tel090-1890-9394 和歌山放送内 中村和哉まで

・愛知県ドラゴンボート協会 有坂正和まで

上記以外は一般社団法人日本ドラゴンボート協会Tel06-6633-5005 サンケイスポーツ内 谷まで

### **組合せ抽選および監督会議**

◇日 時 平成30年10月20日（土曜日） 午後3時～

◇場 所 びわこボートレース場 1階ホール

### **《注意事項》**

- ① 参加チームは2018年度日本ドラゴンボート協会競技ルールと規定に従うものとし、これに違反した場合や途中棄権した場合は、その後の出場を取り消します。また、この場合、一般社団法人日本ドラゴンボート協会の判断により来年以降の協会主管の選手権等への出場権を喪失する場合があります。
- ② 舵取り不在のチームは、『舵取り派遣』を依頼できます。ただし、それにより結果的に不利を被っても、一切異議を申し立てることはできません。普及の部、選手権の部を問わず各決勝では、「舵取り派遣」を依頼できません。舵取りが初心者であるチームは『舵取り派遣』を依頼して下さい。また、舵取り経験者であっても乗艇からスタート位置に到着する間に舵取りに不安を認めた場合は、強制派遣をする場合もあります。普及の部に使用する艇は、舵の構造がヨット等の舵の構造と同じもので、初心者の方でも操縦しやすいものです。
- ③ 同等の選手権に出場経験のないチームは必ず事前練習を行って下さい。安全対策講習もかねて行います。
- ④ 主催者、大会本部、関係各団体及び個人は、参加者の負傷等に対し応急措置以外、一切の責任を負いませんので、予めご了解ください。
- ⑤車で来場される場合は、必ず指定駐車場に駐車して下さい。
- ⑥選手として出場される方は、大会開催中の飲酒を禁じます。乗艇時に少量でも飲酒を思わせる事を発見した場合はそのチームを失格とします。
- ⑦大会会場へは、盗難等による被害を最小限に抑えるため貴重品等の持参は、必要最小限にして個人もしくは、チーム内で十分に管理して下さい。
- ⑧マイパドルはJDBAマイパドル規定に適合するもので検定済みのもののみ使用を認めます。
- ⑨一度納められた参加費はいかなる理由があっても返金致しません。
- ⑩参加費に昼食代は含みません。
- ⑪荒天等で止むを得ず大会を中止した場合でも参加費は返金できませんが、参加賞はお渡し致します。

⑫本大会の記録写真や映像を広報等のために、本人の許可なく使用することがあります。  
あらかじめご了承ください。

⑬第14回IDBF世界ドラゴンボート選手権大会は、スタンダード種目に日本チームが出場しない場合はルール上そのカテゴリーのスマール種目は出場できません。今回の代表選考会で出場権を獲得されても、スタンダード艇での出場がない種目は出場できませんので、第14回IDBF世界ドラゴンボート選手権大会出場を目指されるチームはご了承ください。

## 第6回 スモールドラゴンボート日本選手権大会 事前練習会

### 《練習の概要》

- ◇ 練習 ①1チームの練習時間は最大1時間とします。  
②練習は各チームの責任において実施するものとし、主催者等大会関係団体は関与しません。  
③練習水域等の詳細は練習受付時に、係りの者から説明します。  
④その他の練習は、係りの者の指示に従って実施して下さい。  
⑤同等の大会への出場経験が無いチームは必ず事前練習を行って下さい。
- ◇ 場 所 びわこボートレース場（競艇場） 滋賀県大津市茶が崎1-1
- ◇ 練習日 10月20日（土）
- ◇ 時 間 午後12時、1時、2時、3時の各1時間単位 各時間とも最大5チームまで  
練習時間の詳細については、全チーム受付終了後、係りの者から案内します。
- ◇ 申込方法 大会申込書に必要事項を記入のうえ、お申し込み下さい。
- ◇ 費 用 1チームにつき 5,000円  
(大会の参加費に加算してお振込み下さい。)

お問合せ（事務局）

- ◇ 事務局 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-265-1  
オーパルオペテックス(株)内、「スモールドラゴンボート選手権大会」係  
電話077-579-7111・FAX 077-579-8135  
E-mail : h-yamawaki@o-pal.com  
滋賀県ドラゴンボート協会事務局長 attn: 山脇 秀鍊